

広報第77号



吹上しょうぶ公園（青梅市）



第77号
社会福祉法人
福陽会
第2サンシャインビラ
東京都福生市福生
3244-10
TEL 042-553-3701
編集 広報委員会

第2サンシャインビラ

SUNSHINE-VILLA



日帰りドライブ(2F5/22・3F5/29)



お楽しみの昼食



入間市博物館
お茶の歴史を学ぶ



4/26 観桜会



花より団子かも？



腕によりをかけてつくりま〜す

最高に美味しいよ〜！

二十一年目を迎えて

2階 介護職員

中野 利男

皆さんこんにちは。今は2Fでサブリーダーをしている中野です。最初はデイサービス、次に2階、3階フロアと経験し、昨年5月より2階へ帰ってきました。戻ってきた時は、ほぼ仕事の流れを忘れていて大変でしたが、少しずつ思い出し動いていると思います。利用者様と歌ったり体操したり、一緒に楽しんでいきます。

四月二十六日で入職してから、まる二〇年が経ちました。あつという間でしたが、いろいろな事を教えて頂きましたが、まだまだ勉強しないとイケないことがいっぱいあります。

これからも楽しんでお仕事頑張ります！そしていま習っているフラダンスの他にもピラティスを始めました。(笑)。こちらでも楽しんで通っています。よろしくお願い致します。



「それは老後の

楽しみではなく」

3階 介護職員

蔦屋 佳弘

祖母が最近絵を描き始めた。「老後の楽しみができて良かった」と私が言うと「違うよ」と祖母が言った。

祖母は若い頃、絵が好きだったが、家事や育児に追われ諦めたらしい。ようやく自分の時間が持て、夢を再び追いかけているのだ。

老後の活動はただの趣味ではない。祖母の絵には、若い頃から叶えられなかった願いが込められている。私はそれを温かく見守りたいと思った。

祖母の姿を見て、私自身も何か諦めずに生きたいと強く感じた。人生はいつでも始められると教えてくれたのだ。私も将来、自分の夢を後回しにするのではなく、日々少しずつでも向き合っていこうと決心した。

祖母のように夢を諦めず、生き生きと毎日を過ごしたい。その為にも今できる事を頑張りたいと思います。

経験から思うこと

3階 介護職員

田中 智彦

入職してから早いもので四カ月が経ちました。当施設に来る前は、老人保健施設、特別養護老人ホームどちらも経験してきました。今回どちらで働いていこうか悩みました。色々と考えた結果、特養で働きたいと思いました。

それはADLではなく、QOLを中心に考えた介護がしたいと考えていることに気付いたからです。それは日々のケアからそうですが、行事を通して、日常では見られない利用者様の表情が自分自身も嬉しく感じるからだと思っています。

まだ入職して日も浅く、当施設での基本的なやり方や、方向性に慣れない部分も多くありますが、ご指導下さる職員に感謝し、自分なりに考え、出来ることを行い、利用者様と一緒に笑顔になれたら良いと思っています。



久しぶりに書いてみると
とっても楽しいわ~？



責任

4階 介護職員

本田 大輝

私が第2サンシャインビラに入職して6年が経ちました。フロアの中でも中堅の立場であり、サブリーダーとして責任感を持って業務にあたっています。

最近難しいと感じたことは、フロアとしての一貫した方向性を決めることです。利用者様が安心してできる環境を作るためには、各職員が情報共有し、全員が同じ方向を向き、足並みそろえて歩く必要がありますが、職員ごとに考え方や経験の差があり様々な意見があります。

それらを統合し実践していきませんが、うまくいかないことが多いです。日々検討し工夫を重ねています。そうした経験が自身の大きな財産になり、利用者様のケアに役立つよう努めていきたいと思えます。



第三者評価
訪問調査 3/3



「ゆったりと」

介助員

鈴木 篤博

早いもので、入職から一年が過ぎました。日々さまざまな業務に追われ、あつという間の一年間でした。

介助員の仕事は、デイサービスの利用者様の送迎、施設内の営繕、汚物処理から始まり、各部署からの修理、故障の依頼に対しての処理などが主なものです。一日はあつという間に過ぎてしまいます。

「ゆったり」と思うのは、そうした作業を無理なく、怪我無く安全に行うことを心掛けているからです。

特にデイサービスの送迎時は安全運転を心掛け、乗車している利用者様を、安全に施設、ご家庭に送り届ける使命があるとあります。その為にも「ひやり」「はつと」の無いよう運転に集中し、気持ちにゆとりのある運転を心掛けています。

結果「ゆったり」という言葉がすべてに通じてくると思えます。今後も「ゆったりと」を心に仕事に邁進していこうと思えます。

『いんじちは、デイサービスです』

相談員 森田 律子

年代も様々なスタッフ15名・
看護師3名体制で運営しています。

デイサービスは『通所介護』とも
呼ばれ、可能な限り自宅で自立した
日常が送れるよう、日帰りで様々な
サービスを提供する事業所の事です。

高齢者在宅サービスセンター加美（デ
イサービス）の推しは何ととってもお食
事と入浴です。お食事は施設内で調理し
ラーメン・うどん・お刺身・うなぎ・誕生
食等多くのメニューがあり、作りたての
食事を提供しています。利用者様からは
とっても美味しいと言われ、とても好評
です。入浴については、五階にある眺め
のいい、大きな展望風呂でゆったりと温
まって頂いています。『旅館のお風呂みた
い』と利用者様によく言われます。他に
機械浴もあり、ゆつくりとリラククスし
ながら入浴をして頂いています。

利用者様には笑顔の絶えない楽しくて
安心できる空間を。
スタッフには働きやすい環境を作る努
力を。

デイサービス

まだまだ、改善する点はたくさんありま
すが、気づきを大事に、小さな声も拾っ
てより良いデイサービスの運営をしてい
きたいと思っています。これからもどう
ぞよろしくお願い致します。



日々精進

厨房スタッフ

嶋崎 理恵子

少し暑い日差しが、注ぐような季節になりました。去年の十一月よりお世話になり、早七ヶ月が過ぎようとしています。

調理員として働くのは初めてなので、毎日新しい事の連続です。不安になったり、戸惑うことや悩むこともありますが、常に前向きに働く事が出来るのも、先輩方の優しく丁寧なご指導があつてのことだと感謝しております。

又、入所者の方からの「おいしかった」や「ありがとう」というお声かけを頂いた時には、とても嬉しく仕事をやる励みになり、頑張ろうという気持ちになります。

これからも皆様に、安心、安全で美味しい食事を提供することが出来る様、日々精進して参りたいと思います。どうぞよろしくお願い致します。



利用者外出支援
(社会福祉士実習)

地域との合同防災訓練 3/20

編集後記

令和の米騒動といわれている米の価格高騰。天候不順などで大変なことになっている。日本人の主食としてのお米が不足し価格の安定がなくなれば手に入らない事も出てくるかもしれない。少しでも早く備蓄米が私たちの手元に届くよう対策を頑張ってほしい。

「備えあれば憂いなし」は共通した身近な問題でもある。利用者様が安心・安全な生活が出来る様、日頃から取り組んでいきたいと思えます。

これからも
ご愛読よろしく
お願い致します。
(室賀)



**社会福祉法人
福陽会**
 特別養護老人ホーム
第2 サンシャインビル
 〒197-0011
 東京都福生市福生
 3244-10
 TEL 042-553-3701
 FAX 042-553-3715
<http://www.fukuyokai.or.jp>